

	術前日	術当日		急性期	回復期		退院日
	(/)	(/)		(/)	(/)	(/)	(/)
	入院(1日目)	術前(2日目)	術後(2日目)	術後1日目(3日目)	術後2日目(4日目)	術後3日目(5日目)	術後4日目(6日目)～退院
投薬注射	・19時頃下剤2錠服用します 	・手術時間に合わせて点滴を開始します	・点滴を持続的に行います ・痛みが強いときは痛み止めを使用します 	・朝 点滴を終了します ・痛み止めの内服薬をお渡しします ・薬剤師の説明通り服用してください ・持参薬は医師の許可が出てから開始します			・退院時痛み止めが足りない場合は追加でお渡しします
指示処置	手術の為の準備をします ・お臍をきれいにします ・必要時、体の毛を剃ります ・爪を切ってください ・マニキュア、ジェルネイルを全て落としてください	・排便がないときは、浣腸をすることがあります ・弾性ストッキングをはきます 	・心電図モニターをつけます ・酸素マスクをつけます →2時間後に問題がなければ外します ・創部は透明フィルムで保護してあります ・お腹に管が入る場合があります	歩行を確認できたら、弾性ストッキングを脱ぎます 看護計画 #4 転倒・転落の危険性 歩く練習をしましょう		お臍のテープをはがします 看護計画 #5 退院後の生活に対する不安 退院までにわからないことを一緒に解決していきましょう	
検査		看護計画 #1 入院・手術に関連する不安 わからない事不安な事があれば伝えてください		・採血があります ・必要時レントゲンがあります			
安静度	・病棟内自由です 			・ベッド上で安静にしてください ・横向きになることはできます ・帰室後2時間でトイレ歩行のみができます ・初めてトイレに行く時は、看護師を呼んでください	院内自由です、徐々に行動範囲を広げていきましょう ・制限はありませんが、外出・外泊は許可が必要です 		
栄養	・夜9時以降は食べたりできません	・朝6時以降は飲んだり食べたりできません ・朝6時直前の飲水は少量のみにしてください	看護計画 #2 術後合併症の予防 異常の早期発見に努めます		・食事を開始します	・治療食の方は栄養士より栄養指導があります ・状況により6階のレストランにてお食事をしていただきます	
清潔	・お臍をきれいにした後シャワー浴をします シャワー室は10～18時の間にご利用ください 	・朝はいつものように洗面をしてください ・手術着に着替えます ・入れ歯、指輪、時計、コンタクトレンズ、眼鏡、ヘアピンなど外しておいてください			・シャワー浴ができます 		
説明指導	・手術前1週間は禁煙をしましょう ・入院、手術に必要なものを準備しましょう ・手術同意書、入院時書類を提出してください	・ご家族は手術前までにご来院ください 			・腹腔鏡手術の影響で肩こりや頭痛の症状が出ることもありますが、一時的なものなので心配ありません	看護計画 #3 疼痛コントロール 痛い時は伝えてください	・状態が落ち着いたら退院可能です ・医師と相談して退院日を決めましょう 
観察	・1日1回検温をします ・腹部の観察を行います			・術後2時間は15分～1時間置きに検温を行います ・創部の観察を行います	・検温をします		